

災害対応に係る各種資料の紹介

リサイクルしよう



門真市

環境水道部 環境政策課



使い捨てプラスチック削減のため、
マイボトルを利用しよう

1. 門真市の概要

面積 12.30km²

人口 116,836人(R6.4.1現在)

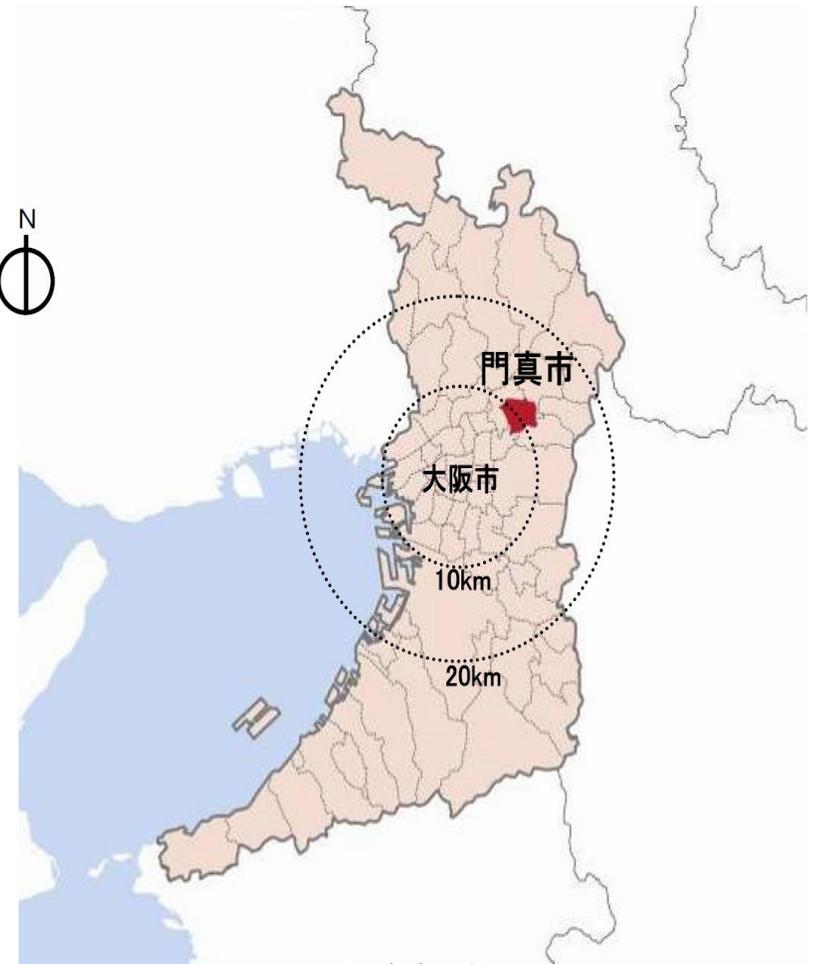
世帯数 64,088世帯(R6.4.1現在)

PR 砂子水路の桜、レンコン



「ガラスケ」

「ガラスケ」



門真市の位置

2-1. 災害ごみの扱い方について(市民・事業所向け)

- 災害発生時における災害廃棄物の収集運搬及び処理を滞りなく行うことができる「市民及び事業者向け災害廃棄物排出マニュアル」としてHPへ掲載

災害ごみの
扱い方について



平成30年台風21号 門真市の被災状況

災害時に大量に発生する災害ごみの処理について、
日頃から備えましょう。

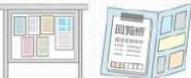


環境省 近畿地方環境事務所

災害時のごみについての情報はこちらをご覧ください

- ・ 門真市ホームページ
 <https://www.city.kadoma.osaka.jp/>
- ・ 門真市公式SNS
 https://page.line.me/kadoma_city

 https://twitter.com/kadoma_city

- ・ 公共施設・避難所の
掲示、回覧板など


災害時のごみについての問い合わせ先

- ・ 門真市環境水道部環境政策課
電話06-6902-6490
- ・ 門真市総務部危機管理課
電話06-6909-5812

門 真 市
環境省 近畿地方環境事務所

2-2. 災害ごみの扱い方について(市民・事業所向け)

【記載内容】

- ・災害ごみとは
- ・仮置場とは
- ・災害時のごみ処理
- ・災害ごみの種類
- ・生活ごみの処理
- ・災害時のトイレ
- ・ご理解とご協力をお願い
- ・仮置場へ持込まれた災害ごみ
- ・災害ごみのQ&A
- ・平時の備え
- ・門真市の防災情報 etc



3. 災害廃棄物処理基本計画(改定案)

- 現在の計画に記載のない焼却施設の浸水対策や、災害廃棄物の発生量等の規模と収集・処理方法等について精査
- 門真市で過去に発生した水害における災害廃棄物処理実績や、大阪府作成のハザードマップを用いて、水害により発生する災害廃棄物発生量を推計

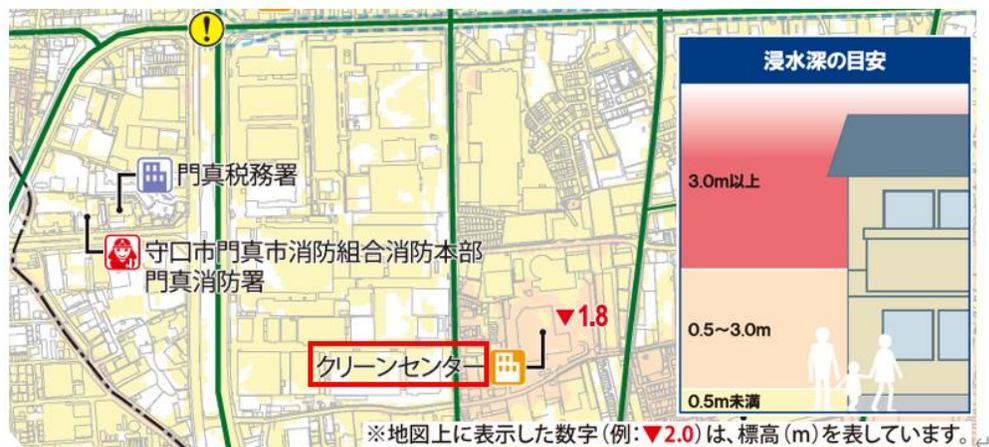
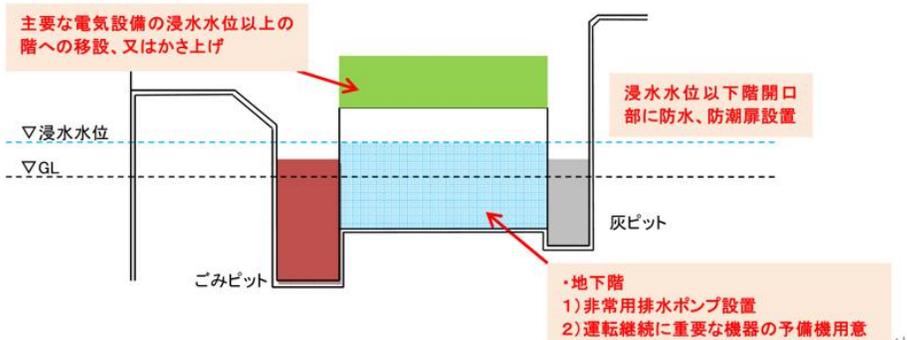
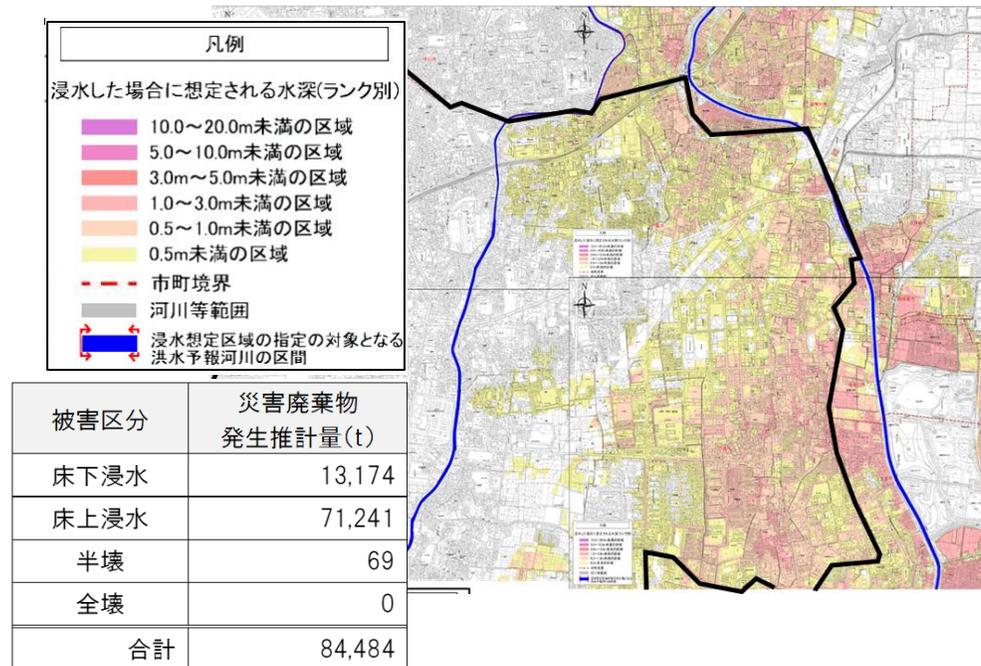


図 1-1-1 門真市洪水ハザードマップ(抜粋)

ハザードマップ等で定められている浸水水位に基づき、必要な対策を実施する。



【焼却施設の浸水対策】



【水害廃棄物発生量推計】

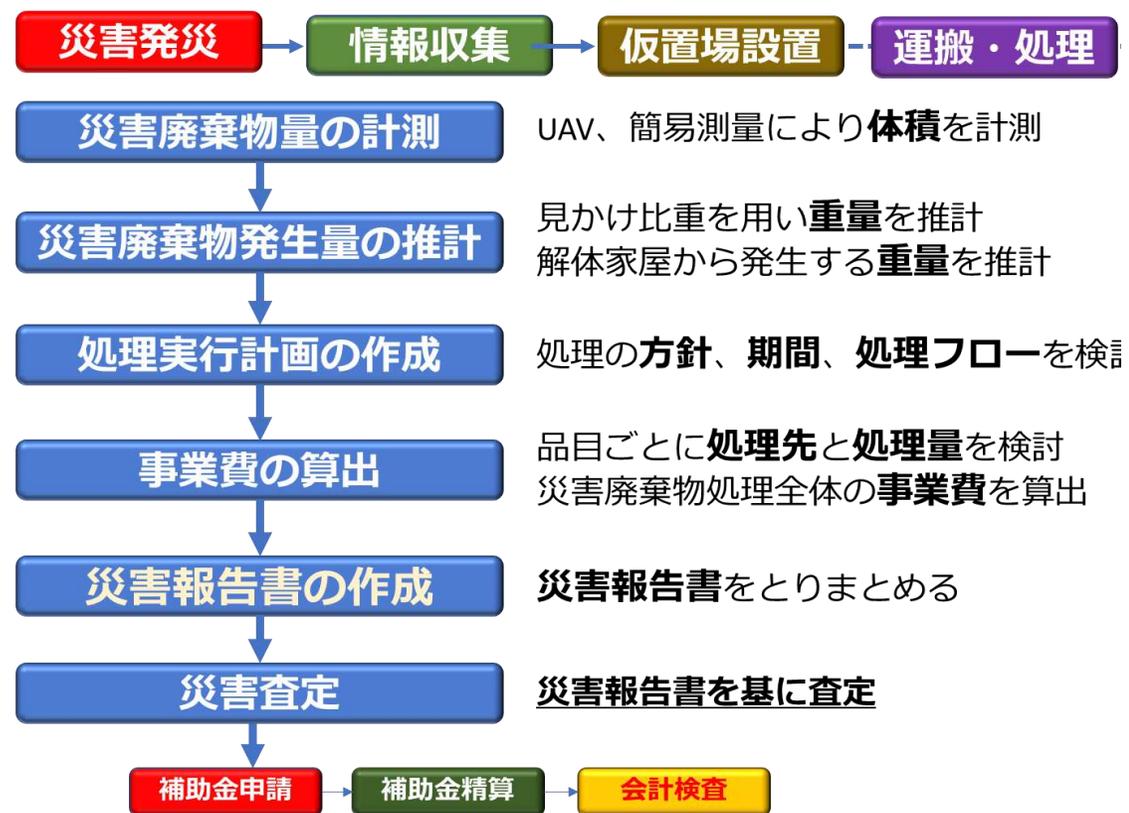
4. 災害廃棄物処理実施要領の作成

- 他自治体が災害廃棄物を処理するために実施した広域処理や民間企業活用事例のとりまとめ
- 災補助金申請や災害報告書作成のポイントを整理

1) 地震災害

災害種別	地震災害	災害名	熊本地震	発生年	H28
対応事項	(民間活用) DBO 施設での災害廃棄物処理受入				
<p>西部環境工場は、DBO（公設民営）であり、運営管理を SPC（特別目的会社）に委託している。</p> <p>被災した東部環境工場が復旧するまでの間は、東部環境工場の半分に満たない処理能力の西部環境工場において、全力でゴミ処理にあたらなければならないが、受入時間の延長等のため、SPC において人員を補う必要があった。また、災害ゴミに含まれる異物により、破砕機が故障し緊急修理を行うなどのトラブルが頻発した。</p> <p>このようなトラブルが起きる度に、契約上、その都度 SPC との協議が必要となり、対応に時間がかかった。SPC との円滑で速やかな手続きのために、災害を想定し、応援人員や破砕機の応急修理等について、事前に SPC と協議しておくことが必要であった。また、西部環境工場におけるゴミ処理手数料の減免申請窓口は、常駐しているモニタリング職員 2 名（本市の再任用職員）では不足し、本庁からの応援職員で対応したことから、人員配置の面でも事前に災害を想定しておくことが必要であった。</p>					
受入根拠等	都度協議				
出典	平成 28 年（2016 年）熊本地震における災害廃棄物処理の記録				熊本市

【民間活用事例調査】



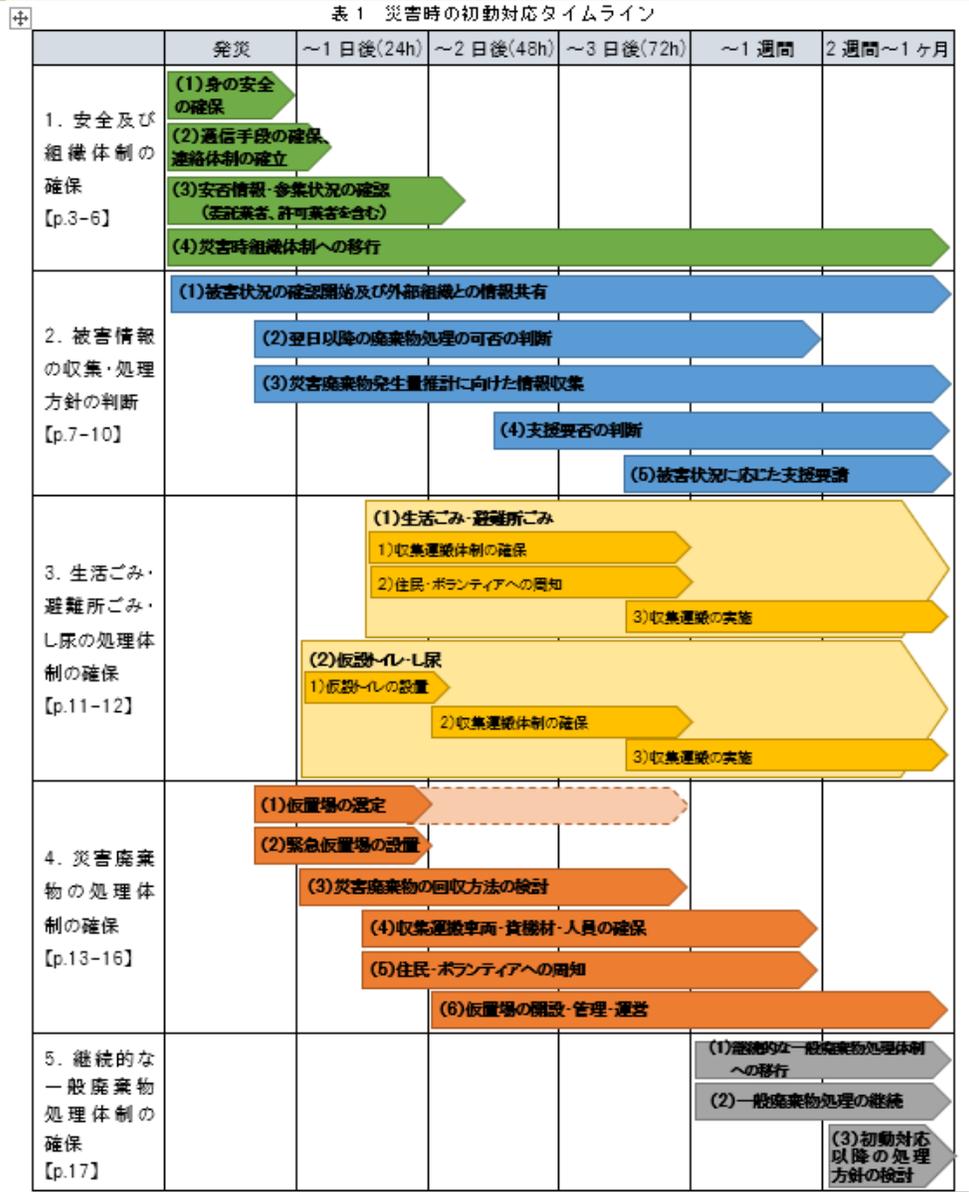
【災害報告書作成のポイント】

5. 災害廃棄物処理マニュアルの作成

- 災害発生時における災害廃棄物の収集運搬及び処理を滞りなく行うことができるよう、災害廃棄物処理マニュアルを作成
- 災害廃棄物の収集運搬及び処理を行う市職員や協力事業者が、災害廃棄物の集積場所からの収集方法、一次仮置場での分別方法や管理方法等について理解が深まる内容

【記載内容】

- 1 安全及び組織体制の確保
- 2 被害情報の収集・処理方針の判断
- 3 生活ごみ・避難所ごみ・し尿の処理体制の確保
- 4 災害廃棄物の処理体制の確保
- 5 継続的な一般廃棄物処理体制の確保



6. まとめ(災害対応に係る各種資料)

① 「災害ごみの扱い方について」

⇒ 市民・事業所向け災害廃棄物排出マニュアルとしてHPへ公開

② 災害廃棄物処理基本計画(改定案)

⇒ 門真市一般廃棄物処理基本計画内へ記載

③ 「災害廃棄物処理実施要領」

⇒ 他自治体の広域処理や民間企業活用事例や災補助金申請等を記載

④ 災害廃棄物処理マニュアル

⇒ 職員及び協力事業者向けに作成



使い捨てプラスチック削減のため、マイボトルを利用しよう

～ご清聴ありがとうございました～